

理事



国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第五部の荒木敏之です。今期から新理事をつとめさせていただくこととなりました。

私は、医学部出身ですが、学生時代から研究には興味がありました。大学病院で研修医として過ごす日々において、疑問に思うこと、どうなってるんだろうと考えることがいくつもありましたが、当時はそれらをどうしていいのかが全く分かりませんでした。残念ながら、我々が取り組む精神・神経分野の疾患の殆どに対しては、今も根治的な治療法がありませんが、研究は、それらの疾患に治療法を与える唯一の道です。近年は、医学部出身の研究者は絶滅危惧種といわれるくらい少なくなっていますが、医学部出身者にも研究への興味を持っていただけるような研究、そして学会活動を行っていきたいと思います。

これまで私自身は全く自由に研究を行い、自分が発表することが学会活動の殆どすべてだったのですが、今後は、岡野理事長をはじめ、学会員の先生方にご指導を頂きながら、本学会の発展に微力ながら尽力する所存です。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第五部 部長
荒木 敏之